



～子どもの育ちを応援する情報を発信～

# のびのび通信 8月号

2023

心理士さんに質問！

子どもが大きな声を出すので困っています。

Q：どうしてそんな行動をするのでしょうか。

A：「行動」の背景にある、

「何のために？」をさぐるヒントをご紹介します！

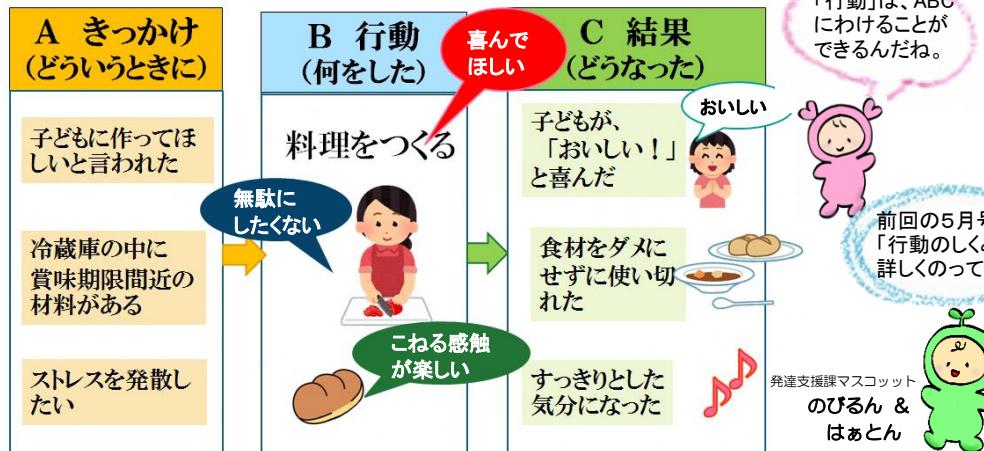


「行動」は大きく4つの意味（目的）にわけることができます



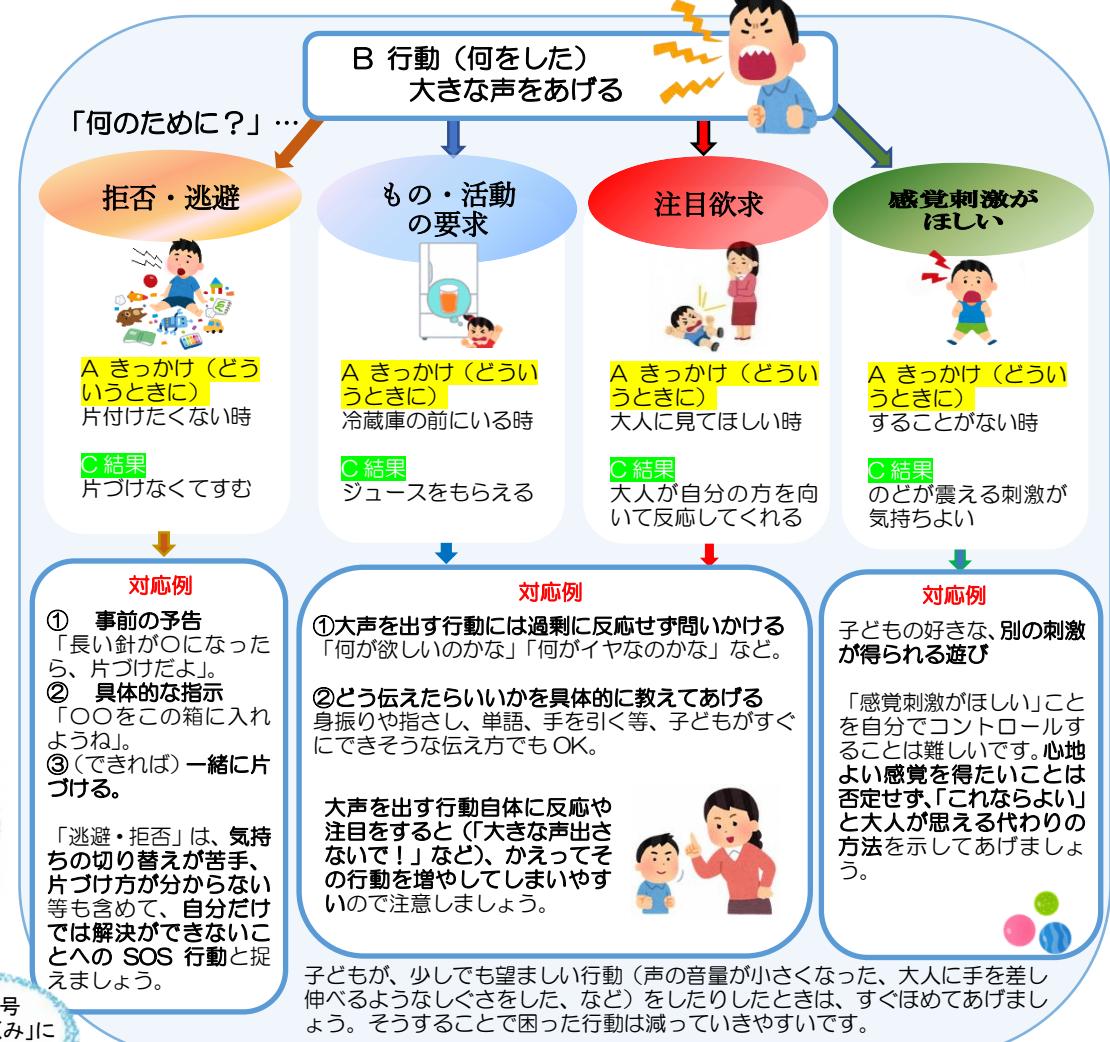
- ①「拒否・逃避」：好きではないものや嫌なことを避けたい。
  - ②「もの・活動の要求」：好きなものや、したい活動を手に入れたい。
  - ③「注目欲求」：親や周りの人からの注目して欲しい。
  - ④「感覚刺激が欲しい」：行動から得られる刺激それ自体が楽しい（例、例えば水に触り続ける、高いところから飛び降りるなど）。
- \*意味が1つのときもあれば、いくつか重なっていることもあります。

「料理をつくる」という同じ行動でも…「何のために？」は1つではありません。



暑い夏、真っ盛りですね。体をいたわりながら、残りの夏を元気に、楽しく、乗り切っていきたいですね。さて今回は、子どもの気になる「行動」や困った「行動」の意味（目的）に注目していきます。「行動」の「何のために？」がわかることで、適切な子どもへの関わり方が見つかりやすくなります。また、子ども対しても、その場にふさわしい行動を身につけていくようにサポートしていくこともつながります。

甲賀市発達支援課 R5.8（季刊発行）



◆お知らせ◆

発達支援課ホームページに、今回の「行動の4つの意味（目的）」を含む「行動のしくみ」動画（①～④）をアップしています。のびのび通信のバッカンナバもホームページにあります。



「行動しくみ」動画

発達支援課 HP

発達支援課で

# 本を借りてみませんか？

発達支援課では、乳幼児から大人までの幅のある年代の発達に関する書籍を貸し出しています。  
お気軽にご利用ください。

机と椅子がありますので、ゆっくり本を選んでいただけます。



## ★おことわり★

借りたい本の予約（取り置き）は行っていません。また、どんな蔵書があるかのご質問にお答えすることができません。  
来られたときに、ある書籍から、借りたい本を選んでください。

本を紛失したり、破いたり、汚したりした場合は、発達支援課にご連絡ください。修理ができないものや、紛失した場合などは、弁償していただくことがありますので、ご了承ください。

✓ 利用できる人  
甲賀市内にお住いの方、通勤、通学されている方。

✓ 貸し出せる数  
1度に3冊まで。

✓ 貸出期間  
3週間程度

✓ 貸出方法  
借りたい本を持って、  
発達支援課のカウンターにお越しいただき、  
スタッフにお声がけください。  
所定の「図書貸出申請書」にお名前、連絡先、借りる本を記入していただきます。



## 令和5年度に新しく入った本（一部）

- ・マンガでわかるペアトレ：育てにくい子をほめる・のばす！10のレッスン
- ・発達障害の人が見ている世界
- ・マンガでわかる境界知能とグレーゾーンの子どもたち 4
- ・生きづらいと思ったら親子で発達障害でした 入学準備編
- ・3ステップで行動問題を解決するハンドブック

## よく借りられている本

- ・学校では教えてくれない大切なこと ⑥友だち関係 気持ちの伝え方
- ・自閉症スペクトラムの子のソーシャルスキルを育てる本 幼児・小学生編
- ・アスペルガー症候群だっていいじゃない
- ・発達障害の子のためのすごい道具
- ・旦那さんはアスペルガー ウチのパパってなんかへん！？ 他、多数